

【福祉健康委員会】第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No.	1
-----	---

第1編	まちづくり戦略
第1章	心豊かに暮らせるまちづくり
第1節	共に助け合い地域が元気なまち

点検評価項目	1 地域のつながりと新しい地域コミュニティの創造					
	(1) 地域コミュニティの推進					
	③ 小地域での見守り体制の構築					
	身近な地域において、ひとり暮らし高齢者等への定期訪問を行う等により、孤立を防ぎ、小地域で支えあう体制づくりを促進します。					
	数値目標	—				
	年度	2017年	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
	数値目標に係る特記事項					
	点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和3年度取組・進捗状況						
<p>民生児童委員協議会での地域福祉活動を通して、各地区において、ひとり暮らし高齢者等への声掛けや見守り活動、高齢者の居場所や交流の場としてのサロン活動や健康講座など、地域住民が交流できる場づくりに取り組み、孤立を防ぐための活動を行った。</p> <p>併せて、舞鶴市民生児童委員連盟の取り組みとして、6月～9月にかけて、ひとり暮らし高齢者を中心とした「熱中症対策訪問啓発事業」に取り組んでいる。令和3年度においても、熱中症対策の呼びかけのために訪問し、チラシと啓発グッズを配りながら、ひとりひとりに声掛けをする活動を行った。</p> <p>長引く新型コロナウイルスの影響により、集合形式でのイベントについては中止を余儀なくされる地域もあったが、感染予防対策に配慮し、工夫しながら訪問活動や声かけなどを行い、地域の見守りを行うことができた。</p>						
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について						
<p>今後も引き続き、地域での声掛け、見守り活動等を継続し、孤立を防ぎ、地域で支えあう取り組みを継続していく。長引く新型コロナウイルスの影響により、以前と同じような活動は難しくなっているが、時代に合わせたスタイルに変更していきながら取り組んでいく。</p>						

担当課	福祉企画課
-----	-------

【福祉健康委員会】第7次舞鶴市総合計画・前期実行計画 点検評価項目 進捗状況

No.	2
-----	---

第1編	まちづくり戦略
第2章	安心のまちづくり
第5節	安心して暮らせる支え合いのまち

点検評価項目	2 高齢者や障害のある人が安心して生活することができる環境づくり					
	(1) 高齢者の自立と生活支援サービスの充実					
	① 地域包括ケアシステムの充実					
	高齢者が住み慣れた地域で安心して自立生活を営むとともに、生きがいを持って暮らすことができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援の一体的な推進を図ります。					
	数値目標	—				
	年度	2017年	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	—	—	—	—	—
	数値目標に係る特記事項					
	点検評価項目施策の推進に係る説明					
令和3年度取組・進捗状況						
<p>日常生活圏域毎に設置している地域包括支援センター(7か所)を中心に、介護予防・生活支援の体制を確立し、地域住民の様々な相談への対応をはじめ、医療・介護等関係機関との連携や地域ケア会議の開催、地域の集まりの場を通して、地域包括ケアシステムの推進を図った。</p> <p>市と地域包括支援センターは、毎月の定例会議を通し、新型コロナウイルス感染症等についての情報共有をはじめ、地域の課題把握・解決に取り組んだ。また、社会福祉士、主任介護支援専門員、看護職の職種別会議を開催し、包括の横連携と専門性を活かした対応力向上に取り組んだ。</p> <p>【地域ケア個別会議】 40回開催                  【ケアマネジメント支援会議】 11回(30事例) 全てオンラインで開催                  【在宅医療・介護連携ネットワーク会議】 1回 「看取り」をテーマにオンラインで開催</p> <p>【令和3年度 地域包括支援センター(7か所)における相談実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合相談件数: 6,426件</li> <li>・対応困難支援件数: 249件</li> <li>・権利擁護事例件数: 105件</li> <li>・虐待対応件数: 49件</li> </ul>						
取組・進捗状況を踏まえた今後の取組等について						
<p>市内7カ所の地域包括支援センターを中心として、高齢者の様々な相談への対応・支援・関係機関とのスムーズな連携に努め、地域包括ケアシステムを推進する。新型コロナウイルス感染症の影響により、地域ケア会議の開催が減少していたが、今後は各圏域において定期的にケア会議を開催し、地域住民や各関係機関とともに高齢者の地域課題の抽出や対応策の検討を進める。</p> <p>また、住み慣れた地域でできるだけ長く自分らしく暮らすためのツール「老い支度ノート」を活用し、人生会議や医療・介護のスムーズな連携にも役立てていけるよう、広く普及に努める。</p>						

担当課	高齢者支援課
-----	--------